

備前市事務事業評価シート

事業の概要
事業開始年度: 昭和17年~
大項目: 基本目標 01 安全で快適に暮らせるまちづくり
中項目: 基本施策 04 安全で安心して暮らせるまちづくり
小項目: 施策 03 防犯意識の高揚
事務事業名: 01 防犯活動啓発事業
このシート作成に要した時間: 2.5 時間

事業の目的
対象 (誰・何に対して): 幼児から高齢者まですべての市民
目的 (何のために): 安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、地域社会の犯罪抑止機能の向上を図る。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたのか): 市がパトロールを率先することにより、地域で防犯パトロール活動の気運を高め、犯罪抑止機能を向上させる。

事業の実績
細事業名: 防犯啓発活動事業, 防犯パトロール事業, 情報提供事務
事業の説明: 市民が、犯罪に巻き込まれないで安全で安心して暮らせるよう、地域の自主防犯組織等と連携し、犯罪抑止の見守り活動等を支援している。
優先度: (空欄)

事業費等
単位: 千円
平成20年度実績, 平成21年度実績, 平成22年度実績
直接事業費: 43, 37, 39
必要人員人件費: 0.27人, 2,679, 0.24人, 2,397, 0.27人, 1,518
事業費事業費計: 2,722, 2,434, 1,557
国県支出金: (空欄)
受益者負担金: (空欄)
財源: (空欄)
市債: (空欄)
その他: (空欄)
一般財源: 2,722, 2,434, 1,557
受益者負担比率: -, -, -

結果指標
結果指標名: 防犯啓発活動実施
単位: 回数
平成20年度実績: 10, 平成21年度実績: 8, 平成22年度実績: 9
対前年比: -, 80.0%, 112.5%
活動コスト: 2,177,248, 1,947,648, 883,478
単位当たりコスト: 217,725, 243,456, 98,164

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

(平成22年度事業)

事業の成果
成果指標名: 市が実施する防犯パトロールの強化回数
年度: 平成20年度, 平成21年度, 平成22年度, 平成23年度目標値
目標値(A): 25
実績値(B): 18
達成率(B/A): 72.00%
到達目標値: 19
達成率: 68.00%, 76.00%

事務事業の評価
5段階評価(A~E)のランク基準
A: 高い B: やや高い C: 普通 D: やや低い E: 低い
市との関与の妥当性: A
コスト: B
目的達成度市民参画度: B

Check

妥当性評価 <A~E> A

効率性評価 <A~E> B

有効性評価 <A~E> B

事業の目的やその数値目標を留意しながら効果性を評価

進行年度(H23年度)の改革改善内容
状況: 拡充, 現状継続, 見直し, 縮小, 整理統合, 休止, 廃止・完了
説明: 小学校の下校時に重点的に青色パトロールを実施・啓発活動及び防犯教室の開催、ホームページやメールマガジンによる情報配信など実施する。

総合評価
5段階評価(A~E)のランク基準
A: 高い B: やや高い C: 普通 D: やや低い E: 低い
評価区分 <A~E>: B
A: 妥当性, B: 有効性, C: 効率性

Action

平成24年度の方向性・取組目標
方向性: 拡充, 現状継続, 見直し, 縮小, 整理統合, 休止, 廃止・完了
取組目標: 引き続き、鍵かけ・振込み詐欺防止等の防犯活動、小学校区を中心に防犯パトロールを実施し、犯罪抑止に努める。